

# 排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果（過去5年間のデータ）

単位:ng-TEQ/m<sup>3</sup>N

		R1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
第五工場	1号炉	0.000042	0.000038	0.000063	0.000076	0.000074
	2号炉	0.000055	0.00069	0.000052	0.000082	0.00014
第四工場	1号炉	0.01	0.0037	0.0067	0.0028	0.0043
	2号炉	0.0093	0.032	0.044	0.0068	0.0033
(排出基準)		第五工場:0.1ng-TEQ/m <sup>3</sup> N 第四工場:1ng-TEQ/m <sup>3</sup> N				

※第五工場は平成 29 年 3 月稼働開始。

## 【参考】

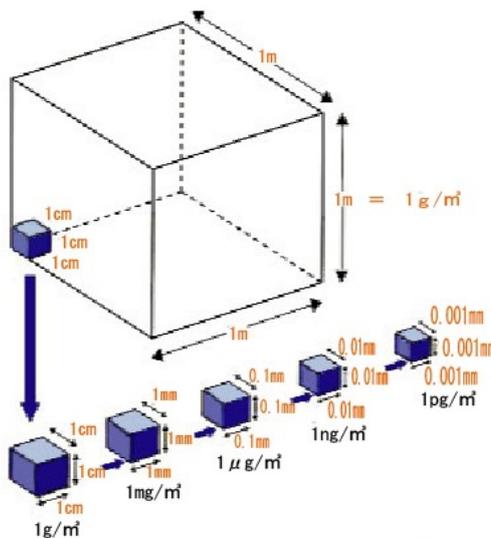
ng-TEQ/m<sup>3</sup>N : 温度0度、圧力1気圧の排ガス1m<sup>3</sup>あたりのダイオキシン類濃度

ng (ナノグラム) : 10 億分の 1 グラム

## 参考資料

# ナノグラムって…、どんな重さ？

仮にダイオキシン類の比重を水(1.0)と同じと仮定した場合(空気 1 m<sup>3</sup>中)



(参考) 1g (グラム)

1mg (ミリグラム) = 1,000分の1g

1µg (マイクログラム) = 1,000,000(100万) 分の1g

1ng (ナノグラム) = 1,000,000,000(10億) 分の1g

1pg (ピコグラム) = 1,000,000,000,000(1兆) 分の1g

TEQ (Toxicity Equivalency Quantity) 毒性当量